

平成30年度 高山工業高等学校
育友会および部活動後援会 定期総会 議事録

1 日 時 平成30年5月11日（金） 14:00～14:40

2 場 所 高山工業高等学校 体育館

3 議事録

○司会

<副会長>

○資格確認

<事務局>

出席者数 106名

委任状数 276名 計381/422名

規約15条の会員の過半数に達しており、総会が成立することを確認した。

1 開会の言葉

<副会長>

2 役員承認

<事務局>

役員選考会（3/15）の報告を行い、平成30年度の役員の承認を得た。

3 会長挨拶

<会長>

- ・育友会会長の尾田です、本日はお忙しい中を育友会総会にご参加をいただき有難うございます。子ども達、育友会のために尽くしていきたいと思っておりますので、1年間よろしく申し上げます。
- ・10月に育友会主催のPTフォーラムを開催します。子ども達の進路に関わる事を中心に計画します、多数の参加を頂きたいと思っております。
- ・育友会行事に参加をして頂いて、皆さんと盛り上げていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

4 校長挨拶

<校長>

- ・本日はお忙しい中を、授業参観、育友会総会に多数ご参加頂きまして誠に有難うございます。
- ・学校は、生徒が安心して学校生活が送れ、保護者にとっては安心して任せられるところでありたいと思っています。また、生徒が誇りを持てる学校に行きたいと思っています。
- ・本校は74年の歴史と伝統のある学校です。飛驒の匠の技と心を継承しながら、地域を担う人材の育成を進めています。本校は大きく次の三つを目標にしています。一つ目は学習指導を充実させ、分かる授業を推進して生徒の学力の向上を目指すこと。二つ目は生命や人権そして信頼と愛情に基づく生徒指導を通して、心身ともに健全な生徒の育成に努めること。三つ目は3年間のキャリア教育を通して生徒自ら考えて進路決定させる。この三つを重点的に行っていきたいと思っていますのでよろしく申し上げます。
- ・近況としては、4月10日に始業式、入学式、翌11日には対面式を行いました。学習活動や部活動も本格的に始まり順調に進んでいます。
- ・最後に教育は、ご家庭のご協力とご支援が必要です。どうか本校の教育方針をご理解頂き、ご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。本日はよろしく申し上げます。

5 議長選出

実行委員一任の賛同を得て、議長に長沼伸彦さんを選出する。

6 議事

<議長>

・第1号議案 平成29年度 事業報告の件

<会 長>

・会長よりポイントのみ報告。

・第2号議案 平成29年度 決算報告及び会計監査報告の件

<事務局>

＜監査委員＞

- ・育友会費
 - 収入の部 増額の要因は、前年度分の会費納入と繰入金によるものである。
 - 支出の部 主な項目では、活動費のPT研修費のPTフォーラム開催経費。記念品費の卒業記念品購入。工業教育推進費の「高山市エネルギー大作戦」の協力による、小水力発電装置製作材料費、及び学校紹介DVDの製作費である。
- ・記念事業基金 事業としての動きがなかった。雑収入に預金利息のみが計上された。
- ・部活動後援会費
 - 収入の部 県からの補助金の増額と、前年度分の会費納入によるものである。
 - 支出の部 遠征費の公式大会参加費と生徒旅費、備品費はテニスコートLED照明の設置(4灯)、グラウンドLED照明の設置(2灯)、IH、国体に出場のスキー部に激励費を報償費から支出。

1および2号議案をまとめて提案後、質問を受けた。質問なし、拍手で承認を得た。

・平成30年度 育友会実行委員紹介

- ・保護者側実行委員を尾田会長が紹介し、学校側実行委員を浦山校長が紹介した。

・第3号議案 平成30年度 事業計画（案）の件 <会長>

- ・会長よりポイントのみ報告。

・第4号議案 平成30年度 予算（案）の件 <事務長>

- ・育友会費
 - 収入の部 会費の増額は平成28年度に入学金を廃止し育友会費を増額(400円→700円)したため。繰入金の増額は安全振興会と災害共済の掛け金の値上がりしたため。
 - 支出の部 教育振興費では、分担金及び会費の安全振興会掛け金の値上がりで増額。需用費では近年大規模な災害が多発しているため、非常変災時の非常食2食分の購入で増額。工業教育推進費では「高山市エネルギー大作戦」の終了と学校紹介DVDが完成により減額。繰出金は記念事業基金積立てとして100万円の増額。
- ・記念事業基金
 - 収入の部 育友会費より100万円の繰入で増額。
- ・部活動後援会費
 - 収入の部 生徒数が減ったことによる会費の減額。補助金は本年度決算額に準じて増額。
 - 支出の部 本年度体育館改修のため、3か月間外部施設の借り上げが必要となるため、備品費、旅費、予備費を減額し、需用費を増額した。

3および4号議案をまとめて提案後、質問を受けた。質問なし、拍手で承認を得た。

○議長解任

7 閉会の言葉 <副会長>

8 諸連絡 <事務局>

- ・総会後の予定を連絡後、解散。